

令和7年度

やましろ未来っ子みんなdeHUGフォーラム 開催概要

やましろ未来っ子

みんなdeHUGフォーラムについて

令和7年6月22日（日）木津川市山城総合文化センター（アスパアやましろ）にて、「様々な社会の変化に対応し、家庭・学校・地域社会の教育力を一層高めるとともに、各々の役割や活動について研修を深め、社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくりを推進する。」を趣旨とし、「子どものウェルビーイング」をテーマに開催いたしました。当日は、約250名の方に参加していただきました。



開会行事

開会に先立ち、山城地方PTA連絡協議会 河野会長が挨拶をされました。

- ・日々、試行錯誤しながら子育てをされていること
- ・親にも学ぶ場が必要であり、PTAや研修会はその貴重な機会であること

等についてお話しされました。



令和7年度山城地方PTA連絡協議会 表彰

受賞された方々を代表して賞状を受け取っていただきました。これまでの活動が山城地方全体のPTA活動の発展に繋がっていることを踏まえ、感謝の意を込めて表彰させていただきました。



デジタル・シティズンシップ・アピール

京都府警察本部 少年サポートセンター 南部センター 酒本 真 様にお越しいただき、「子どものインターネット利用に関わる現状と課題」をテーマに発表していただきました。

- ・京都府内での青少年が関わったSNSによる犯罪例
- ・インターネットの危険性
- ・保護者ができること（ペアレンタル・コントロール）



講演

「子どものコミュニケーションスキルの育て方 ～親子の関わり方から～」

法政大学 文学部心理学科 教授 渡辺 弥生 様

日常生活の中で、どのように子どもに関わるとよいのかについて、発達心理学の観点から分かりやすく御講演していただきました。

- ・子どもにいろいろな「気持ち」を教えてあげること
- ・大人がよいコミュニケーションの見本を見せること
- ・子どもに常にベリーグッドを求めていると、反動で疲れてしまうこと
- ・「怒りっぽい⇒情熱がある」等、短所に見える所を捉え直してあげること

（参加者の感想）

- ・心の成長について知っている、子育てが楽しめると思いました。
- ・豊かな言葉を意識して使いながら、子どもとコミュニケーションをとっていききたいと思いました。



京都府山城教育局

閉会行事

開会挨拶、デジタル・シティズンシップ・アピール、渡辺様の講演について振り返りをさせていただくとともに、社会総がかりで子どもたちをはぐくむことの重要性についてお話しいただき、会を閉めていただきました。

